

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

浜田小学校では、学校・家庭・地域が互いに連携を密にすることを念頭に、学校づくりビジョンに掲げた「めざす子どもの姿～『自ら学び自分の考えを持ち、判断できる子（考える子）』『自分や他人のことを大切にし、互いに助け合える子（やさしい子）』『めあてを持って最後までやり通し、心身を鍛える子（つよい子）』～」の育成に向けて教育活動の充実を目指しています。これまで学校への支援等でご協力いただいている保護者や地域の皆様との活動を、より一層継続・発展させ、「学校の応援団」としての学習支援ボランティアの募集や運営、また、学校運営の評価をいただく組織としてコミュニティスクール（学校運営協議会）を位置づけています。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

4月27日に開催されたPTA総会において全委員の紹介をし、学校運営協議会委員長から、学校運営協議会での活動や学校関係者評価を通して学校教育のさらなる充実を図る組織であることの説明を行いました。

また、組織自体の在り方を見直し、部会制にすることを検討し「環境部会（学校の環境整備の推進）」「学習体験・学習支援部会（児童学習支援）」「地域部会（地域と学校の連携推進）」を設定することとしました。さらに、学校運営協議会の会議に元・現PTA会長を招聘しPTAとの連携をさらに深めることとしました。

(1) 教育活動の実践事例

① 学習体験・学習支援と学校の環境整備の推進

「地域力を学校へ」という考えの中で、学習体験・学習支援と学校の環境整備のボランティアの募集についてコミュニティスクール委員長名で文書を作成し、自治会回覧を活用して募集をしました。多くの保護者や地域の方に登録していただいています。

② 学習体験・学習支援ボランティアと学校の環境整備ボランティアの活動

〈英語学習支援ボランティア〉

英語ボランティアの方には、授業をサポートしネイティブに近い発音で、英語の魅力を教えてもらっています。英語に堪能な地域の方に発音や一人ひとりへの声掛けをしていただくことで、子どもたちがスムーズに活動することができました。



〈自然教室御在所登山ボランティア〉

保護者・地域ボランティアの16人の皆さんに安全確保をしていただき、無事に山頂まで登りきるすることができました。次年度も引き続き協力を依頼する予定です。

〈学習体験ボランティア（地域の祭りや行事「獅子舞」）〉

今年も運営協議委員でもある南浜田地区の獅子舞保存会の方に伝統行事である獅子舞についてお話をいただきました。

児童は南浜田地区の公会所へ赴き、実際に獅子頭に触れながら地域の祭りについての理解を深めていきました。



〈学習体験ボランティア（昔遊び体験）〉

地域のお年寄りや、学校ボランティアの方を講師に招き、昔遊び6種類（けん玉、おはじき、こま回し、あやとり、お手玉、ぼうずめくり）の交流会をしました。今の子どもたちは、こうやって友だちと交じり合っただけで遊ぶ機会がほとんどないので、学校ボランティアの方や地域の方と共に昔遊びを楽しめたことは、貴重な体験になったと思います。



〈学校の環境整備ボランティア（除草作業）〉

学校運営協議会からの声掛けで今年から始まった除草作業でした。学校運営協議会の委員を中心に、毎日毎日、こつこつと草を抜いてくださり、持久走記録会で走る浜田公園内のコース全ての除草作業をしていただきました。

初めは環境ボランティアに登録いただいた方は6名でしたが、参加いただいた方が「これは人数がいるね。」と話し合っただけで、「できたら一緒にやらない？」と誘った方が増え、「公園でもくもくと草を抜いている皆さんを見て、手伝いに来ました。」という方が増えました。そして、最後の日には、あるお父さんが「できる時間に」と、早朝から一人で草を抜いてくださったり、こうした保護者の姿を見て地域の方も「私も手伝います。」と参加いただいたりして、環境ボランティアの輪が、活動中に広がりました。



〈その他の支援活動〉

小中合同の避難訓練（市民広場までの避難訓練を実施）の避難安全見守り、図書ボランティア（どっこいしょさん）による語り聞かせ、地域ボランティアによる各学級への読み聞かせ、クラブ（茶道、グラウンドゴルフ、音楽）活動支援、登下校の見守り活動など、多くの地域の方にご支援いただきました。

③地域への貢献活動

- ・ 3年生：「鵜の森公園桜まつり」行燈制作
- ・ 園芸委員会：浜田公園花壇整備
- ・ 地域行事への児童参加のよびかけ（土曜授業：地区運動会、社協行事：もちつき）

(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

学校運営協議会では、毎回、学校運営に関する支援や次年度の方向性について活発な意見交換をしていただくことができました。委員の皆様は、年間を通して1年生を迎える会、運動会、学習発表会、学校公開日、そして6年生を送る会などさまざまな学校行事を通し、はまたっ子の姿を見ていただくことで、より具体的なご提言をいただき、学校改善につながることができました。

また、学校運営協議会委員長名でボランティアの募集を行い、環境整備ボランティアなど新しい学校支援ボランティア活動が大きな広がりを見せたことが大きな成果となりました。

さらに、毎日の登下校時に地域の方の見守りを依頼することで、児童や職員の安全・防災意識を高めることができました。特に委員のおひとりが四日市市交通安全指導員に委嘱され、登校中の子どもの見守りを強化しました。

3 今後に向けて

今年度最終の第5回学校運営協議会において、発達障害のあるお子さんに対する対応の実態や学校アンケート結果から誰にでも相談できる体制づくりを積極的に進めていく必要があること、さらに教職員の働き方改革の更なる推進について提言をいただきました。また、家庭への発信をさらに押しすすめる必要があるとのお声をいただきました。

学校支援・学習支援ボランティアの拡充を含めて、地域への発信をさらに進めていきたいと考えています。

令和元年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立浜田小学校

委員長 清水 誠

校長 小林 一也

月	協議会の開催	活 動 内 容
4	第1回 運営協議会	指定書交付、委員委嘱、 活動方針及び事業計画、ビジョン説明・承認
5	第2回 運営協議会	運動会見学、演技感想交換等
6	第3回 運営協議会 臨時運営協議会 第4回 運営協議会	授業参観、意見交換等 CS組織体制や取組の再検討 学校公開日参観、意見交換等
7	四日市版CS委員研修会	
8		
9		
10	臨時運営協議会	CS組織体制や取組の再検討
11	第4回 運営協議会	授業参観、給食試食、発表感想交換等
12		
1		
2	第5回 運営協議会	6年生を送る会見学、 学校関係者評価、次年度に向けて
3		